

MRB操作マニュアル

メールフィルタリング設定



目次

1. メールフィルタリング
2. スパム検知アドレス設定
3. スパム検知アドレス削除
4. スパム検知アドレス一括変更
5. 許可アドレス設定
6. 許可アドレス削除
7. 許可アドレス一括変更

※SSL通信の動作を保証しているのはOutlookとThunderbirdです

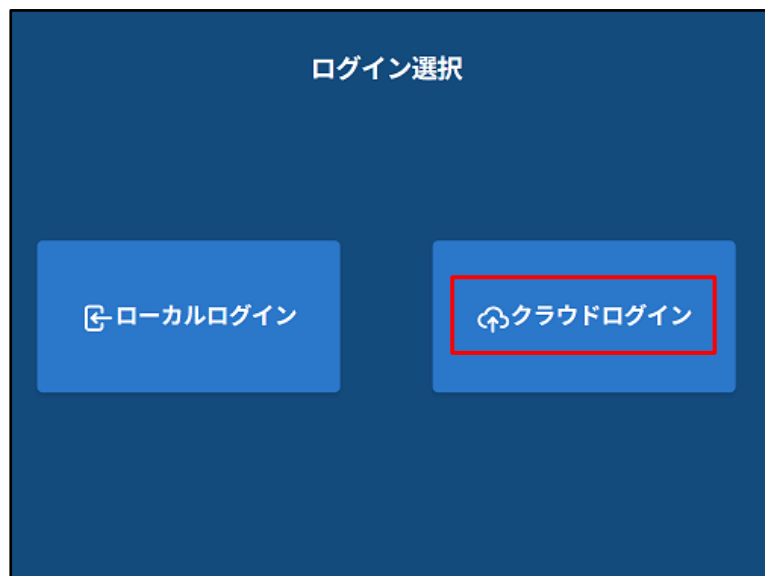
メールの受信をSSL/TLS、STARTTLSで行っている場合、MRB証明書のインポート作業が必要となります
(HTTPSフィルタリングの手順書をご確認ください)

メールフィルタリングの判定強度はIPフィルタリングの判定強度に依存します
(IPフィルタリングの手順書をご確認ください)

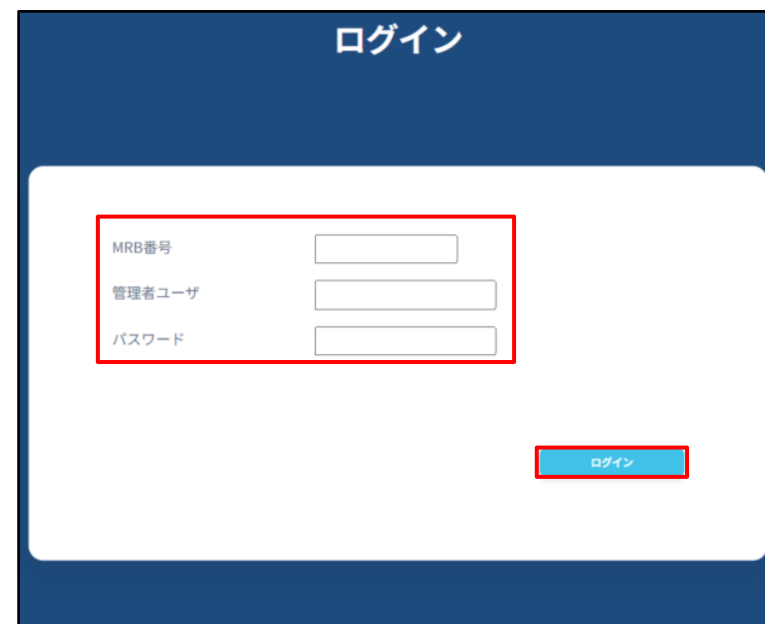
I. メールフィルタリング

MRBを経由するメールをチェックするための設定手順について説明します

① ログイン選択画面で「クラウドログイン」をクリックします



② MRB番号（機器コード）、管理者ユーザ、パスワードを入力し、「ログイン」をクリックします



- ③ クラウド管理画面にログイン後、右上の「設定」をクリックし、「セキュリティ」のタブから「メールセキュリティ設定」をクリックします



- ④ メール受信のラジオボタンより「利用する」を選択し、「次へ」をクリックします



- ⑤ スпам検知、ウイルス検知を利用する場合はそれぞれのラジオボタンより「利用する」を選択し、メールの受信をSSLで行っている場合はセキュア通信のラジオボタンより「利用する」を選択して「次へ」をクリックします

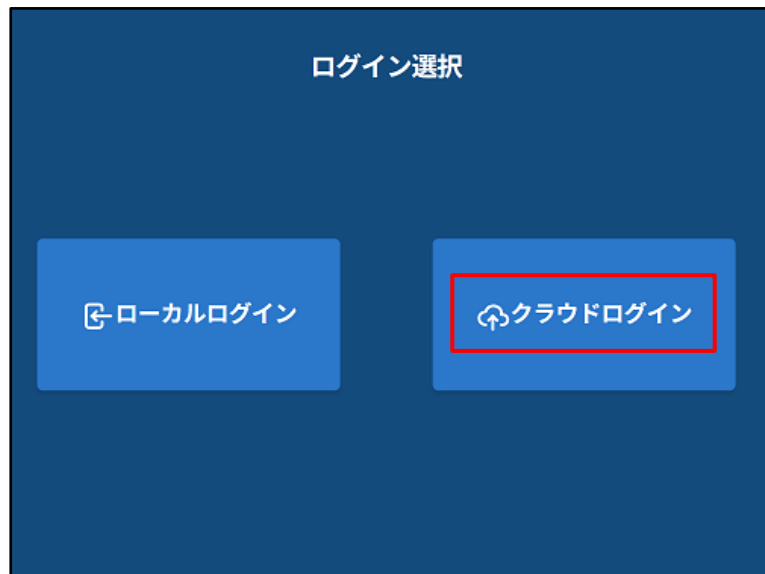
※スパム検知は送信元アドレス、ウイルス検知は添付ファイルをそれぞれチェックします
「スパム表示件名」、「ウイルス表示件名」では「--」はご使用いただけません

- ⑥ 設定内容を確認し、問題がなければ「確認」をクリックして設定は完了です

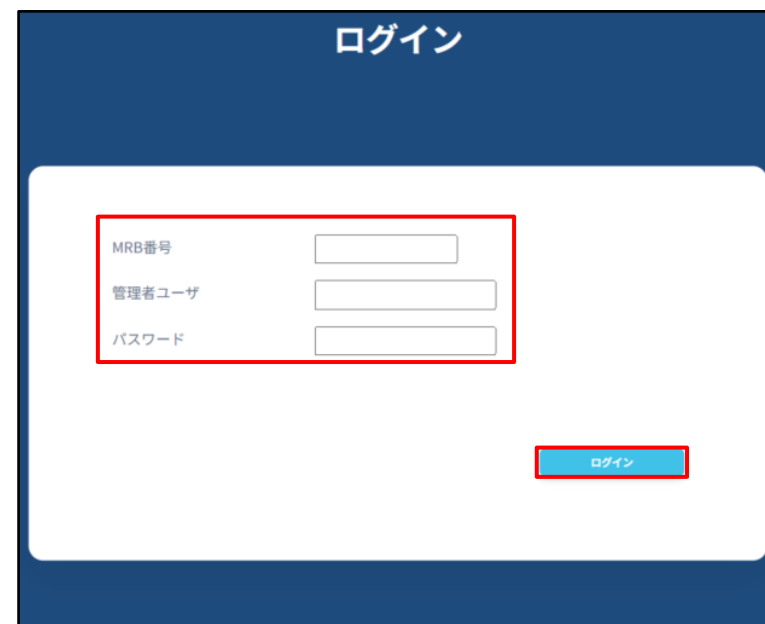
2. スпам検知アドレス設定

特定のメールアドレスをスパムとして扱うように設定する手順について説明します

- ① ログイン選択画面で「クラウドログイン」をクリックします



- ② MRB番号（機器コード）、管理者ユーザ、パスワードを入力し、「ログイン」をクリックします



- ③ クラウド管理画面にログイン後、右上の「設定」をクリックし、「セキュリティ」のタブから「メールセキュリティ設定」をクリックします



- ④ メール受信のラジオボタンより「利用する」を選択し、「次へ」をクリックします



⑤ 「スパム検知アドレス」をクリックします

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループの利用を設定します。

スパム検知機能

☒ 利用する ☐ 利用しない

スパム表示件名

ウイルス検知機能

☒ 利用する ☐ 利用しない

ウイルス表示件名

セキュア通信

☐ 利用する ☒ 利用しない

⑥ 「追加」をクリックします

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループ

ファイルが選択されていません

メールアドレス	修正	削除
---------	----	----

- ⑦ スпамとして検知させたいメールアドレスをメールアドレス記入欄に入力し、「追加」をクリックします

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループ

正規表現を利用することができます。

メールアドレス	test@technol.co.jp
---------	---

戻る消去追加

- ⑧ 入力したメールアドレスを確認し、問題がなければ「追加」をクリックして設定は完了です

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループ

メールアドレス追加

設定しますか？

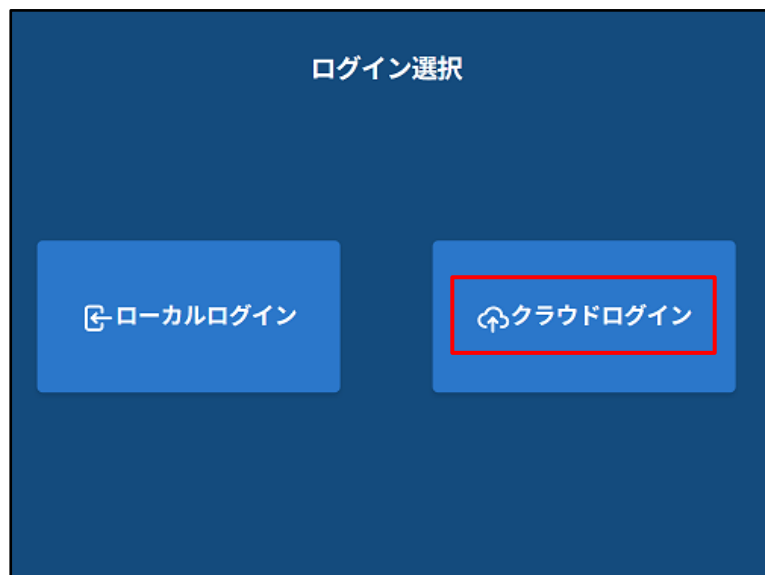
メールアドレス	test@technol.co.jp
---------	--------------------

戻る追加

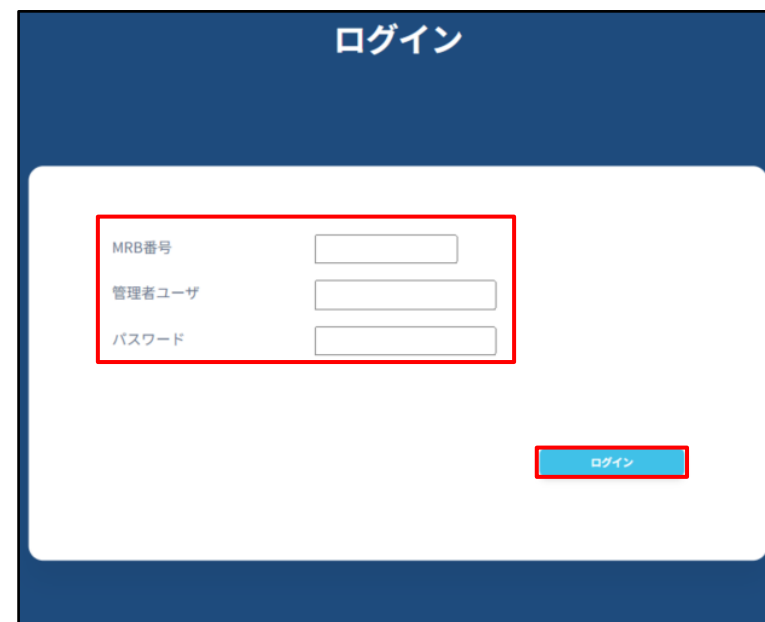
3. スпам検知アドレス削除

スパム検知アドレスで設定されているアドレスを削除する手順について説明します

- ① ログイン選択画面で「クラウドログイン」をクリックします



- ② MRB番号（機器コード）、管理者ユーザ、パスワードを入力し、「ログイン」をクリックします



- ③ クラウド管理画面にログイン後、右上の「設定」をクリックし、「セキュリティ」のタブから「メールセキュリティ設定」をクリックします



- ④ メール受信のラジオボタンより「利用する」を選択し、「次へ」をクリックします



⑤ 「スパム検知アドレス」をクリックします

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループの利用を設定します。

スパム検知機能

☒ 利用する ☐ 利用しない

スパム表示件名

ウイルス検知機能

☒ 利用する ☐ 利用しない

ウイルス表示件名

セキュア通信

☐ 利用する ☒ 利用しない

⑥ 削除したいアドレスの「削除」のチェックボックスを選択し、「削除」をクリックします

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループ

ファイルが選択されていません

メールアドレス	修正	削除
test@technol.co.jp	☐	☒

⑦ 「削除」をクリックして、削除は完了です

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループ

メールアドレスを削除しますか？

メールアドレス

test@technol.co.jp

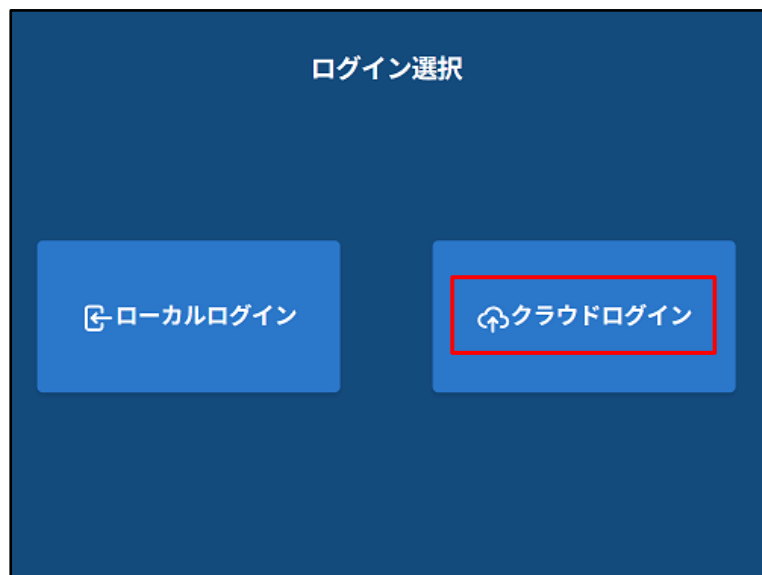
戻る

削除

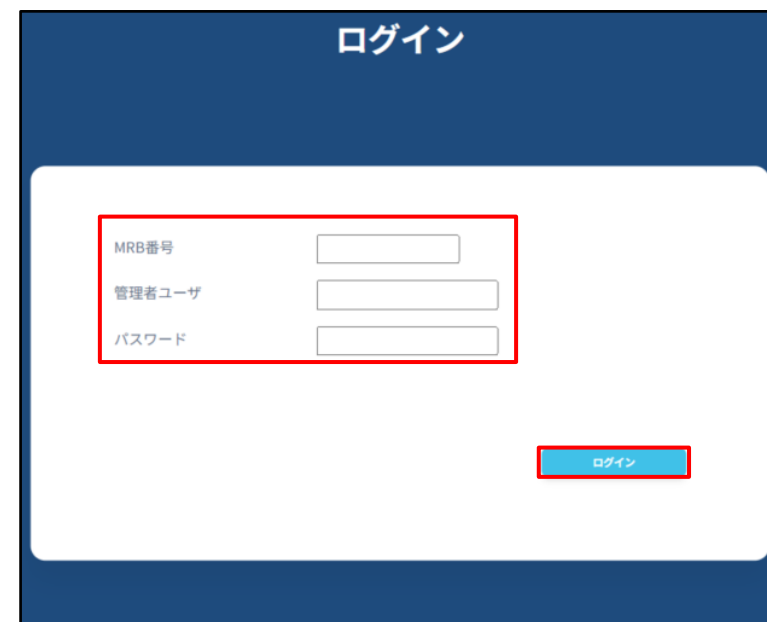
4. スпам検知アドレス一括変更

ファイルアップロード機能を利用し、複数アドレスを一括で変更する手順について説明します

- ① ログイン選択画面で「クラウドログイン」をクリックします



- ② MRB番号（機器コード）、管理者ユーザ、パスワードを入力し、「ログイン」をクリックします



- ③ クラウド管理画面にログイン後、右上の「設定」をクリックし、「セキュリティ」のタブから「メールセキュリティ設定」をクリックします



- ④ メール受信のラジオボタンより「利用する」を選択し、「次へ」をクリックします



⑤ 「スパム検知アドレス」をクリックします

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループの利用を設定します。

スパム検知機能

☒ 利用する ☐ 利用しない

スパム表示件名

ウイルス検知機能

☒ 利用する ☐ 利用しない

ウイルス表示件名

セキュア通信

☐ 利用する ☒ 利用しない

⑥ 「ファイルの選択」をクリックします

設定 - セキュリティ

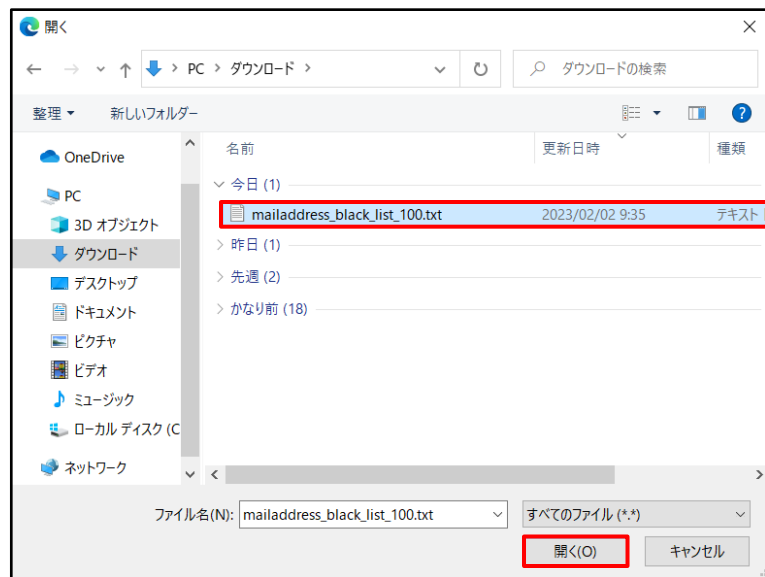
メールセキュリティ設定

デフォルトグループ

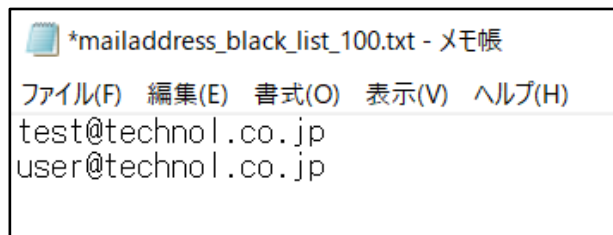
ファイルの選択 ファイルが選択されていません

メールアドレス	修正	削除
---------	----	----

- ⑦ スпам検知アドレスに設定するファイルを選択して、「開く」をクリックします



※スパム検知アドレス設定ファイルのサンプル



- ⑧ スпам検知アドレスの内容を置き換える場合は「アップロード（置換）」を、スパム検知アドレスに追加する場合は「アップロード（追加）」をクリックします



- ⑨ 下記のようにメールアドレスが設定されていることを確認して設定は完了です

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループ

ファイルの選択 ファイルが選択されていません

アップロード(置換) アップロード(追加)

ダウンロード

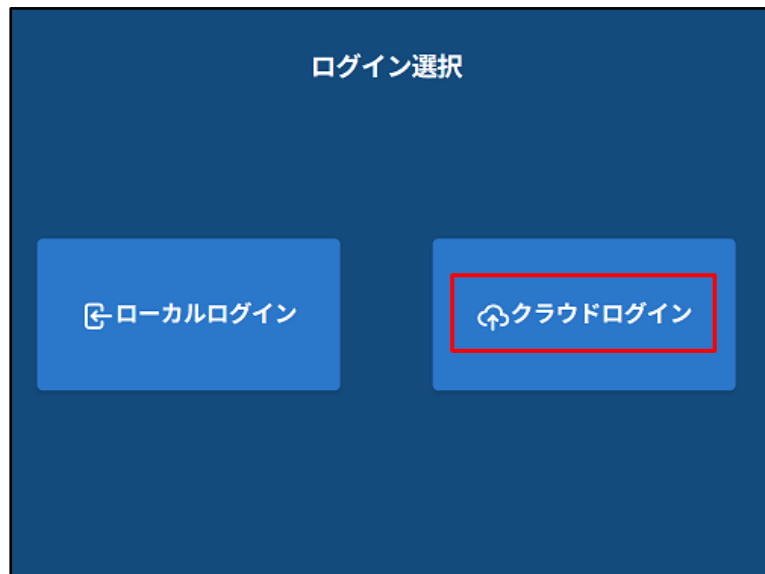
戻る 消去 追加 修正 削除

メールアドレス	修正	削除
test@technol.co.jp	☐	☐
user@technol.co.jp	☐	☐

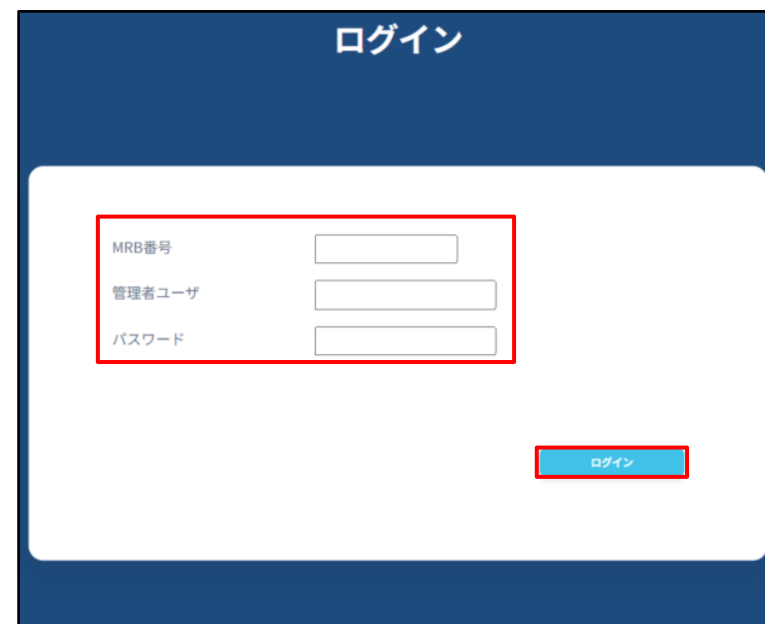
5. 許可アドレス設定

特定のメールアドレスをスパムとして扱わないように設定する手順について説明します

- ① ログイン選択画面で「クラウドログイン」をクリックします



- ② MRB番号（機器コード）、管理者ユーザ、パスワードを入力し、「ログイン」をクリックします



- ③ クラウド管理画面にログイン後、右上の「設定」をクリックし、「セキュリティ」のタブから「メールセキュリティ設定」をクリックします



- ④ メール受信のラジオボタンより「利用する」を選択し、「次へ」をクリックします



⑤ 「許可アドレス」をクリックします

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループの利用を設定します。

スパム検知機能

☒ 利用する ☐ 利用しない

スパム表示件名

ウイルス検知機能

☒ 利用する ☐ 利用しない

ウイルス表示件名

セキュア通信

☐ 利用する ☒ 利用しない

許可アドレス スパム検知アドレス

戻る 消去 次へ

⑥ 「追加」をクリックします

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループ

ファイルの選択 | ファイルが選択されていません アップロード(画像) アップロード(通知)

ダウンロード

戻る 消去 **追加** 修正 削除

メールアドレス	修正	削除
---------	----	----

- ⑦ メールアドレス記入欄にスパム判定から除外するメールアドレスを入力し、「追加」をクリックします

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループ

正規表現を利用することができます。

メールアドレス	test@technol.co.jp
---------	---

戻る消去追加

- ⑧ 入力したメールアドレスを確認し、問題がなければ「追加」をクリックして設定は完了です

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループ

メールアドレス追加

設定しますか？

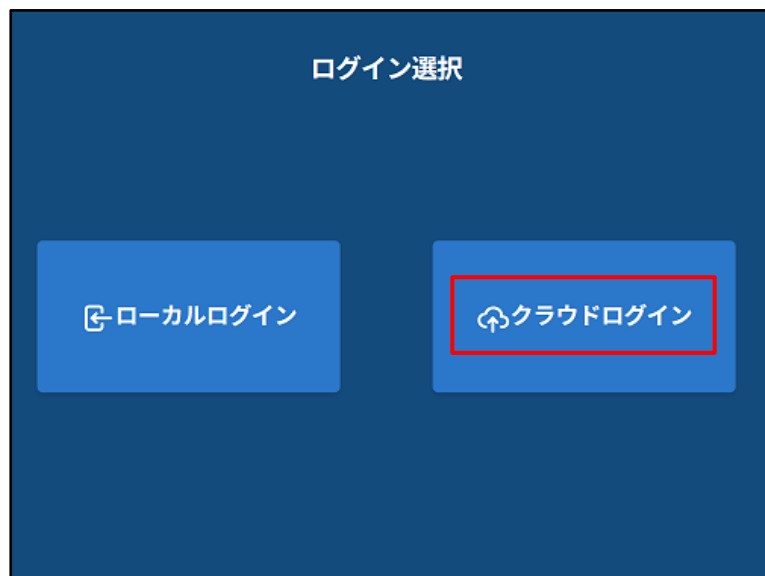
メールアドレス	test@technol.co.jp
---------	--------------------

戻る追加

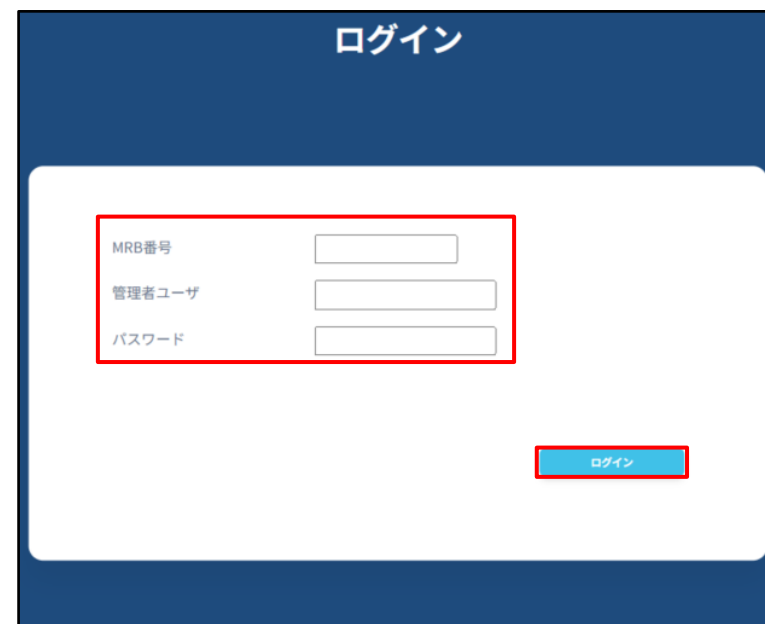
6. 許可アドレス削除

許可アドレスで設定されているアドレスを削除する手順について説明します

- ① ログイン選択画面で「クラウドログイン」をクリックします



- ② MRB番号（機器コード）、管理者ユーザ、パスワードを入力し、「ログイン」をクリックします



- ③ クラウド管理画面にログイン後、右上の「設定」をクリックし、「セキュリティ」のタブから「メールセキュリティ設定」をクリックします



- ④ メール受信のラジオボタンより「利用する」を選択し、「次へ」をクリックします



⑤ 「許可アドレス」をクリックします

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループの利用を設定します。

スパム検知機能

☒ 利用する ☐ 利用しない

スパム表示件名

ウイルス検知機能

☒ 利用する ☐ 利用しない

ウイルス表示件名

セキュア通信

☐ 利用する ☒ 利用しない

許可アドレス

⑥ 削除したいアドレスの「削除」のチェックボックスを選択し、「削除」をクリックします

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループ

ファイルが選択されていません

メールアドレス	修正	削除
test@technol.co.jp	☐	☒

⑦ 「削除」をクリックして削除は完了です

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループ

メールアドレスを削除しますか？

メールアドレス

test@technol.co.jp

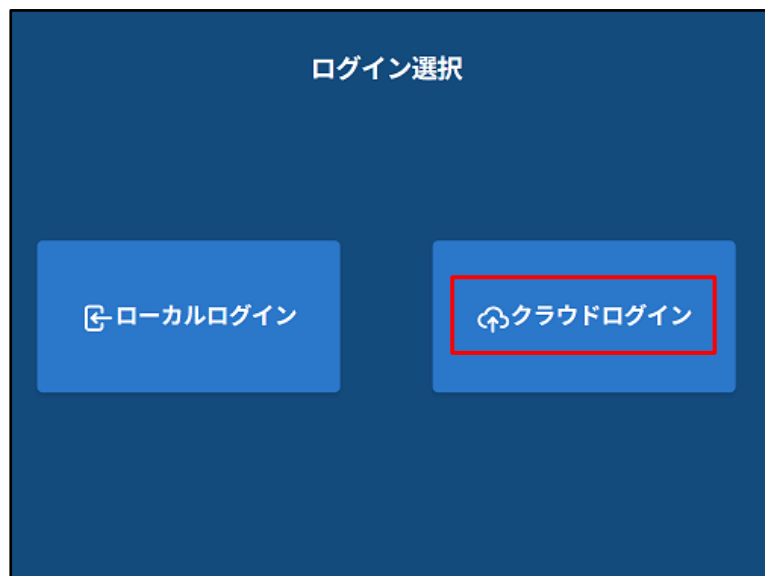
戻る

削除

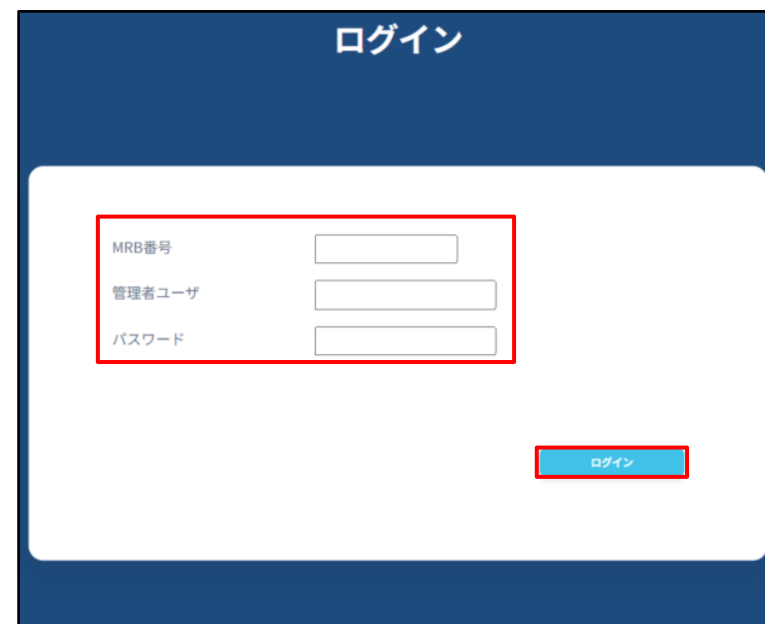
7. 許可アドレス一括変更

ファイルアップロード機能を利用し、複数アドレスを一括で変更する手順について説明します

- ① ログイン選択画面で「クラウドログイン」をクリックします



- ② MRB番号（機器コード）、管理者ユーザ、パスワードを入力し、「ログイン」をクリックします



- ③ クラウド管理画面にログイン後、右上の「設定」をクリックし、「セキュリティ」のタブから「メールセキュリティ設定」をクリックします



- ④ メール受信のラジオボタンより「利用する」を選択し、「次へ」をクリックします



⑤ 「許可アドレス」をクリックします

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループの利用を設定します。

スパム検知機能

☒ 利用する ☐ 利用しない

スパム表示件名

ウイルス検知機能

☒ 利用する ☐ 利用しない

ウイルス表示件名

セキュア通信

☐ 利用する ☒ 利用しない

許可アドレス スパム検知アドレス

戻る 消去 次へ

⑥ 「ファイルの選択」をクリックします

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループ

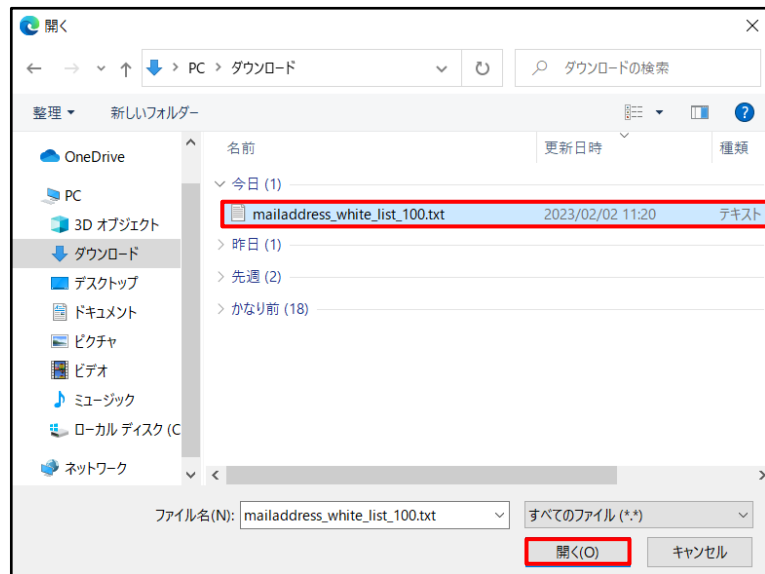
ファイルの選択 ファイルが選択されていません アップロード(画像) アップロード(通知)

ダウンロード

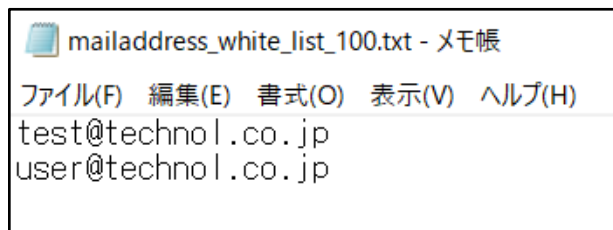
戻る 消去 追加 修正 削除

メールアドレス	修正	削除
---------	----	----

- ⑦ 許可アドレスに設定するファイルを選択して、「開く」をクリックします



※許可アドレス設定ファイルのサンプル



- ⑧ 許可アドレスの内容を置き換える場合は「アップロード（置換）」を、許可アドレスに追加する場合は「アップロード（追加）」をクリックします



- ⑨ 下記のようにメールアドレスが設定されていることを確認して設定は完了です

設定 - セキュリティ

メールセキュリティ設定

デフォルトグループ

ファイルの選択 ファイルが選択されていません

アップロード(置換) アップロード(追加)

ダウンロード

戻る 消去 追加 修正 削除

メールアドレス	修正	削除
test@technol.co.jp	☐	☐
user@technol.co.jp	☐	☐